




- 1 注意事項を必ずお読みください。
- 2 注意事項の書類は手の届くところに保管してください。
- 3 全ての警告をお守りください。
- 4 全ての指示に従ってください。
- 5 本装置を水気の近くで使用しないでください。
- 6 本装置の手入れは、乾いた布のみを使用してください。
- 7 換気が必要となる本体の開口部は塞がないでください。本体の設置は、製造者の指示に従ってください。
- 8 ラジエーター、ヒート・レジスター、ストーブ、音響用アンプリファイア等、またそれに限定されないあらゆる熱を発生する機器の近くに設置しないでください。
- 9 極性プラグ、あるいは接地プラグの安全機構に手を加えないでください。極性プラグは、二つの金属ブレードの内、片側が大きく設計されています。接地プラグは、二つの金属ブレードに加えてアース用のピンがございます。これらは、安全のための機構です。付属のプラグがコンセントの形状に合わない場合は、旧式のコンセントの更新について最寄りの電気技師にご相談ください。
- 10 電源ケーブルとプラグは、踏み付けられたりはさまれたりしない様に設置してください。特に、プラグとコンセント、そして本体と電源ケーブルが接続される周りにはご注意ください。
- 11 本装置に設置するアクセサリや装着器具は、製造者指定のもののみをご使用ください。
- 12  カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは製造者が指定するもののみを使用してください。カートを使用する際には、カートと荷物の移動による転倒や荷物の落下による事故にご注意ください。
- 13 落雷を伴う天候の場合、あるいは本装置を長期間使用しない場合は、本装置の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 14 本装置の点検・修理は、必ず資格を持った技術者にご依頼ください。電源ケーブルやプラグが破損した、液体を本体にごぼした、本体シャーシ内に異物が入ってしまった、雨や過度の湿度にさらした、本体の動作異常が生じた、本体を落としたなど、原因に関わらず本装置に破損が生じた場合はサービスが必要です。

警告！

- 本体に水が垂れたり、はねる環境での保管・使用は避け、花瓶等液体の入った物を本装置の上に置かないでください。感電や火事等の恐れがあります。
- 必ずアースを正しく接続してください。
- 製品に同梱されているのと同様の、アース付 3 芯の電源ケーブルを使用してください。
- 適切な電源ケーブルとプラグ形状・動作電圧は地域によって異なります。
- 電圧を確認し、次の表に従って各地域の規格に準拠した電源ケーブルを使用してください。

電圧	プラグ規格
110-125 V	UL817 and CSA C22.2 no 42.
220-230 V	CEE 7 page VII, SR section 107-2-D1/IEC 83 page C4.
240 V	BS 1363 of 1984. Specification for 13A fused plugs and switched and unswitched socket outlets.

- 本装置は、電源ケーブルの抜き差しが容易に行える、コンセントの近くに設置してください。
- 本装置を商用電源側から完全に絶縁するには、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 電源プラグは容易に抜き差しができる様にしてください。
- 閉じられた空間に設置しないでください。
- 本体を開けないでください。感電の原因となります。

注意

本マニュアルに明示されていない本体への変更・改造を行った場合、本装置を操作する権利を失うことがあります。

サービスについて

- 本体内にユーザ保守可能なパーツはございません。
- 修理点検は有資格者にお任せください。

EMC/EMI

EMC/EMI

本機器は FCC 規準 Part 15 に準ずる Class B デジタル機器の制限事項に適合するための試験に合格しています。

これらの制限事項は、居住地域での設置時に生じうる有害な電波障害を規制するために制定されたものです。本機器は無線周波エネルギーを生成・使用しており、これを放射することがあります。指示に従った設置と使用を行わないと、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本機器の電源を落としてから再投入してください。障害を及ぼすことがわかった場合、次の方法で障害の解消を試みることを推奨します。

- 受信アンテナの方向、設置場所を変更する
- 本機器と受信機の距離を遠ざける
- 本機器を受信機とは別の系統の電源回路に接続する
- 必要に応じて、販売代理店、または経験のある無線／TV の専門技術者に問い合わせてください。

For Customers in Canada:

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

本 Class B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

重要 - 安全のために	a
EMC/EMI	b
目次	3
イントロダクション	4
クイック・セットアップ・ガイド	5
操作 - フロントパネル	6
操作 - リアパネル	8
プロテクション（保護）モード	10
付録 - 仕様	11

イントロダクション

この度は、BH250 ベース・ヘッドをお買い上げいただき、ありがとうございます。

パワフル。多機能。超軽量。BH250 は、スピーカー・キャビネットに接続するだけで完結するシンプルなセットアップで、今までになく幅広い場面に対応する柔軟性を誇ります。

高度なテクノロジーが凝縮された中身と裏腹に、操作性はシンプルそのもの。一見何の変哲もないベース/ミドル/トレブル・コントロールも、ブーストとカットで周波数レンジの反応が異なるなど、ディテールの隅々までベーシストのフィーリングを優先しています。

実用性を高める数々の機能も充実。4～6 弦ベースに対応したチューナー、プリ/ポスト EQ セレクター付きのバランス・アウト、ヘッドホン・アウト、iPod 等のステレオ・ソースを接続するためのリハーサル・インプットを搭載しています。

さらに、BH250 は TonePrint[®] を搭載。新品の状態では、TonePrint ノブでコーラスの量を調節できます。TC エレクトロニックの TonePrint は、いわばエフェクトの着せ替え。フランジャー・ビブラート・ドライブ・コンプレッサー等、ベース用にチューニングされたエフェクトを TC エレクトロニックのウェブサイトからダウンロードできます。世界中のトップ・ベーシストの手による TonePrint エフェクトも用意されています。

TonePrint のアップロードには、USB 接続の PC、またはスマートフォン用の TonePrint アプリを使用します。

Enjoy!

製品の仕様ならびに本マニュアルの内容は、予告なく変更となる場合があります。最新版のマニュアルは www.tcelectronic.co.jp からダウンロード可能です。より詳細の情報やサポートをお求めの場合は、ウェブサイトか、TC のオンライン・サポート・サイト TC Support Interactive をご参照ください (<http://tcsupport.custhelp.com>)。



一分でも早く音を出したい場合

次の手順でセットアップを行なってください。所要時間は、ほんの数分です。

開梱

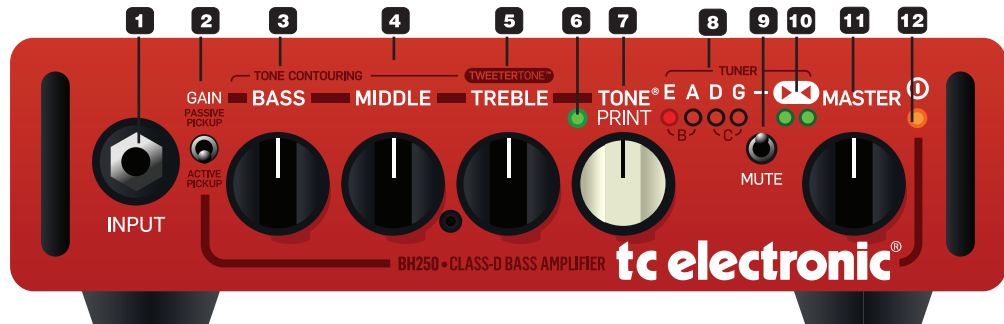
- BH250 アンプを外箱から取り出します。
- 次のアイテムが含まれていることをご確認ください。
 - BH250 本体
 - 電源ケーブル
 - ミニジャック - ミニジャック ・ ケーブル
 - USB ケーブル
 - マニュアル
- 搬送時の破損がないことを確認します。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。
- 製品の外箱と梱包材は保存しておいてください。

セットアップ

- キャビネットに接続します。下限インピーダンスは 4Ω です。
- 電源ケーブルを、適切な電圧と周波数のコンセントに接続します。
本アンプは、100 ~ 240 VAC に対応しています。
- ベースをフロントパネルのインプット・ジャックに接続します。
- GAIN (ゲイン) セレクターを使用するピックアップのタイプに合わせます。
- MASTER (マスター) ノブでアウトプット・ボリュームを調節します。
- これで準備が整いました。

BH250、そして他の TC 製品の最新情報は、www.tcelectronic.co.jp でご覧いただけます。

操作 - フロントパネル



1 - INPUT - インット・ジャック

標準 1/4" ジャックの入力端子です。BH250 の入力段は、あらゆる種類のピックアップに対応するように設計されています。

2 - GAIN - ゲイン・セレクター

使用するピックアップのタイプに合わせます。アクティブ・ピックアップは通常パッシブよりも出力が高いため、ピックアップの種類に応じて GAIN スイッチを選択します。



ベースのピックアップが 9V バッテリーを必要とする場合はアクティブ、電池を使用しない場合はパッシブであると考えられます。

3 / 4 / 5 - TONE CONTOURING - トーン・コンツァー

BH250 の BASS (ベース) / MIDDLE (ミドル) / TREBLE (トレブル) は、ただのベース用 EQ ではありません。一般的なトーン・コントロールはブーストまたはカットで同じ周波数が調節されますが、BH250 のトーン・コントロールはいくつかの周波数帯が変わります。実用面では、トーン・コントロールとコンツァー機能、そして TC 独自の TweeterTone を組み合わせただけです。

一つのノブに単独または複数のターゲット周波数とバンド幅を組み込むことにより、BH250 のコンツァー・トーン・コントロールは優れた操作性と最適化されたトーン形成の性能を両立します。

TonePrint

BH250 はコーラスを内蔵しており、TonePrint ノブでコーラスの量を調節できます。このエフェクトは「着せ替え」が可能で、フランジャー・ビブラート・ドライブ・コンプレッサー等、ベース用にチューニングされた多彩なエフェクトを TC エレクトロニックのウェブサイトからダウンロードできます。さらに、世界中のトップ・ベーシストの手による TonePrint エフェクトも用意されています。

TonePrint のアップロードには、USB 接続の PC、またはスマートフォン用の TonePrint アプリを使用します。

6 - TONEPRINT LED

TonePrint をオンにすると点灯します。オフにするには、ノブを反時計回りに回しきるか、リアパネル PEDAL 端子に接続したフットスイッチを使用します。

7 - TONEPRINT ノブ

TonePrint エフェクトの強さを調節します。コーラス／フランジャー／ビブラートではドライ／ウェット・ミックス、コンプレッション／ドライブでは AMOUNT (適用量) のコントロールとして機能します。TonePrint アーティスト作成のエフェクトについては、他の機能が割り当てられていることがあります。ノブの機能については、各 TonePrint エフェクトに付属の解説文をご参照ください。

8 / 10 - TUNER - チューナー

チューナー情報を表示します。4 弦から 6 弦までのベースに対応しています。(8) の LED は弦を示します。E / A / D / G の標準 4 弦はそれぞれの LED、B 弦は E と A LED の同時点灯、C 弦は D と G LED の同時点灯で示されます。(10) の緑 LED は弦のチューニングを示します。正確なピッチの場合には両方の LED が点灯します。

9 - MUTE - ミュート・スイッチ

MUTE スイッチを入れると、スピーカー／ヘッドホン／バランス・アウト全てのアウトプットがミュートされます。そのため、チューニング時には、自分の機材のみならず、PA への出力もミュートすることが可能です。



PEDAL インプットに接続したフットスイッチからミュート／アンミュートを切り替える場合は、このスイッチをアンミュート (押されていない状態) にしてください。

11 - MASTER - マスター・ノブ

アンプ全体の出力レベルを調節します。ヘッドホン・アウトのレベルも同時に調節されます。

操作 - リアパネル



MAINS IN - 電源入力/電源スイッチ

BH250 はスイッチモード・パワーサプライを搭載しており、100 ~ 240 ボルトで動作します。



他の機材 (PA 等) と BH250 の間で電圧差が生じるのを避けるためには、電源のグラウンド・ピンが正しく結線されている必要があります。

SPEAKER OUT - スピーカー・アウト

キャビネットの接続に使用するスピーコン型の出力端子です。接続には適切なゲージのスピーカー・ケーブルをご使用ください。楽器用ケーブルは絶対に使用しないでください。アンプの許容下限インピーダンスは 4Ω です。キャビネットを接続する前に、必ず接続先のインピーダンスをご確認ください。

例：

2 x 8Ω (パラレル)

1 x 4Ω

PEDAL - ペダル・インプット

別売オプションの Switch-3 を接続するための端子です。TonePrint のオン/オフとミュートの切り替えが行なえます。

SWITCH-3



スイッチ 1：ミュート

スイッチ 2：TonePrint オン/オフ

スイッチ 3：TonePrint A/B (2 種類のセッティングの切り替え)

USB

PCに接続するためのUSB端子です。TonePrintのアップロードとソフトウェア・アップデートに使用します。

AUX IN - AUX インプット

AUX用のステレオ・インプットです。ここに入力した信号は、全てのアウトプットから出力されます。個人練習時の楽曲確認やメトロノーム/リズムマシンの接続に使用できます。

付属のミニジャック - ミニジャック・ケーブルを使えば、リハーサル用に iPod® や iPhone® 等の民生再生機を接続できます。

ヘッドホン・アウト (ミュート型)

ヘッドホン用の 1/8" ミニジャック端子です。このスタジオ・クオリティのヘッドホン・アンプは、出力に微量のスピーカー・フィルターが加えられており、ヘッドホンを装着しながらの演奏時にも違和感のないサウンドを実現します。

ヘッドホン・アウトからはAUX IN インプット・ジャックの信号も出力され、iPod® などのMP3プレイヤーやコンピューターのサウンドカード等でバックキング・トラックを再生させながら演奏できます。自宅での個人練習や本番前のパートの最終チェックなどに便利です。

BALANCED OUT - バランス・アウト

ライブ時にBH250の出力をPAに送る、またはスタジオでレコーディング機器に接続する時に使用します。

BALANCED OUT 端子の隣にあるPRE/POSTスイッチで、アンプのどの段階を出力するかを設定できます。

PRE (プリ) - EQ と TonePrint エフェクト前の信号が出力されます

POST (ポスト) - EQ と TonePrint エフェクト後の信号が出力されます



MUTE ボタンはBH250のスピーカー/ヘッドホン/バランス・アウト出力をミュートしますので、一般的なライン・ドライバーではなくBH250のバランス・アウトを使用することで、ライブでベースがPAに接続されている際にチューニング時のサウンドがPAに送られてしまうのを防げます。

プロテクション（保護）モード

BH250 は、アンプ本体と使用者を守るための高度な保護システムを搭載しています。通常、稼働するのは極度に過酷な環境下に限られます。

換気

BH250 の冷却グリッドは、絶対に塞がないでください。

換気が不足すると、アンプの温度が過度に高まる可能性があります。通常、プロテクション（保護）モードが稼働するのは極度に過酷な環境下に限られます。

プロテクション（保護）モード

BH250 はインテリジェントな保護システムを搭載しており、本体の扱いを誤った場合や過酷な環境で生じうる誤動作や故障を可能な限り防ぎます。

BH250 がプロテクション・モードに入ると、TUNER LED が2 つずつ点滅し、出力がミュートされます。

プロテクション・モード稼働の原因

- スピーカー・アウトプット側で回路のショートが生じた
- 使用環境の温度が高すぎる
- 正常な換気が行えない

プロテクション・モードに入るとスピーカー出力はミュートされ、ショートによるスピーカーの破損を防ごうとします。バランス・アウトは音を通し続けます。

プロテクション・モード稼働後の対策

- 本体が熱を持っていて自動的に復帰しない場合は、アンプの電源を落とし、1 分間待ちます。
- 正常な換気が確保できることを確認します。
- スピーカーケーブルの不良で回路ショートが生じていないか確認します。
- アンプの電源を再度投入します。

再度電源を投入してもチューナーの LED が点滅を続けて問題が解決されない場合は、正規サービスセンターに本体の点検を依頼してください。

付録 - 仕様

インプット・セクション		電源	100 ~ 240V、50 / 60Hz (70 W @ 最大出力の 1/8)
入力コネクタ	1/4" ジャック	定格パワー	250 W (500W 瞬時ピーク @ 最低負荷)
入力インピーダンス	500 k Ω / 100 pF	スピーカー・アウト	Neutrik スピコン端子
ゲイン・レンジ	-96 ~ 36 dB	バランス・アウト	バランス XLR、プリ/ポスト・プリアンプ切り替え
トーン・コントロール		最大出力	+2 dBu
ベース	80 Hz (ゲイン: -24 ~ 0 dB)、 100 Hz (ゲイン: 0 ~ +15 dB)	最適負荷インピーダンス	600 Ω
ミッド	500 Hz (ゲイン: -24 ~ 0 dB)、 800 Hz (ゲイン: 0 ~ +15 dB & 0 ~ -12 dB)	リハーサル・インプット	1/8" ジャック・インプット、iPod® 接続対応
トレブル/TweeterTone	中心周波数: 1800 Hz (ゲイン: -24 ~ 0 dB)、 3150 Hz (ゲイン: 0 ~ +15 dB)	湿度	最大 90% (結露なきこと)
TonePrint	0 ~ 10、TonePrint 指定パラメーター	寸法	220 x 63 x 231 mm
チューナー	ベース・チューナー、常時オン	重量	1.8 kg
チューニング・レンジ	B0 (30.87 Hz) ~ G4 (392.00 Hz)	仕上げ	ブラッシュならびにアノダイズ・アルミニウム・ フロントプレート/メタル・シャーシ
ミュート	スピーカー、ヘッドホン、バランス・アウト		
マスター・レベル/ ヘッドホン・アウト	スタジオ・クオリティ・ヘッドホン・アンプ		
HP アウト・インピーダンス	40 ~ 600 Ω		

仕様は予告なしに変更となることがあります。

tc electronic®